

将来ビジョン 骨子について

目次

1.	将来ビジョンとは
1.1	「東住吉区将来ビジョン」とは
2.	区役所と区長の役割
2.1	区役所の役割
2.2	区長の役割
3.	東住吉区の現状と課題
3.1	区の概要
3.2	区の特徴とまちづくりの課題
	(1) 東住吉区の特徴
	(2) 地域の特徴
	(3) まちづくりの課題
4.	区のこれからを考える
	(1) SWOT 分析から見る東住吉区
	(2) 区民が考える東住吉区
5.	東住吉区が目指す将来像のまちづくり
5.1	将来像
5.2	まちづくりの方向性
	(1) 将来像の実現のための目標
	(2) 目標別の視点と主な取組

1. 将来ビジョンとは

1.1 「東住吉区将来ビジョン」とは

「東住吉区将来ビジョン」は、区長が区内の基礎自治行政を総合的に推進していく上で、地域としての区のめざすべき将来像、将来像の実現に向けた施策展開の方向性等をとりまとめ、区民の方々に明らかにするものです。

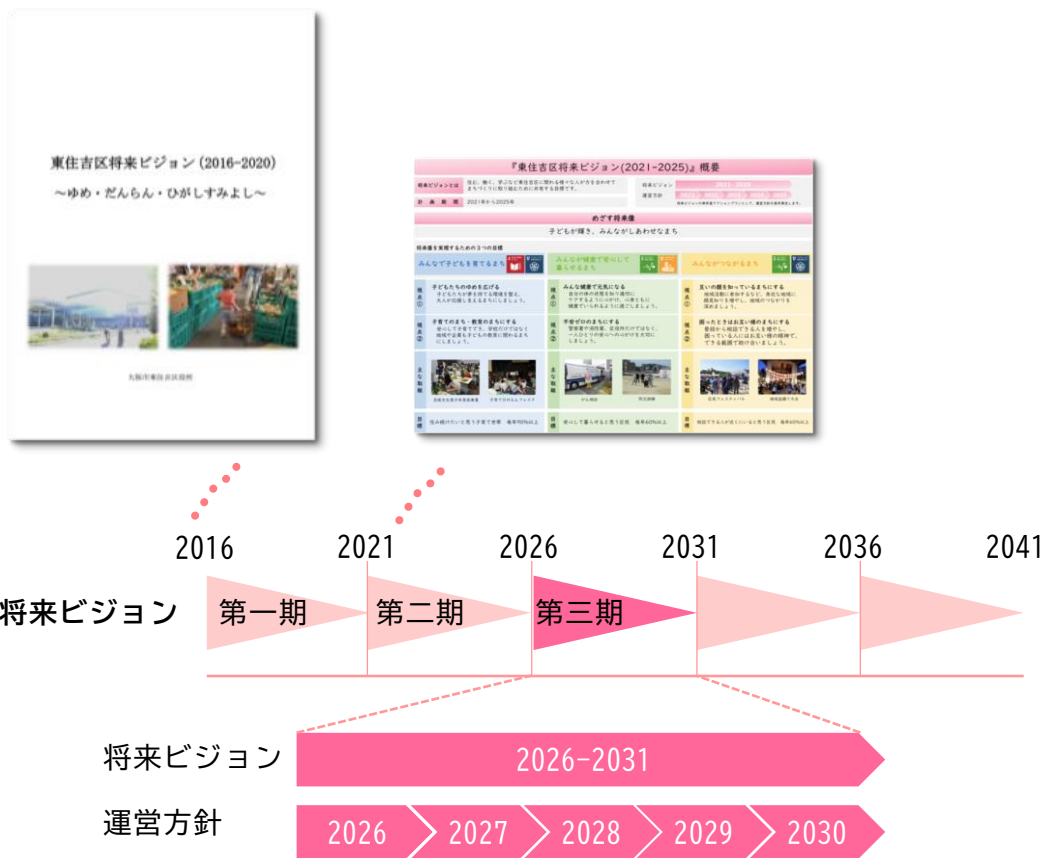


図 将来ビジョンのあゆみ

「東住吉区将来ビジョン」で示された施策展開の方向性に沿って、施策・事業の取組みを推進するため、単年度ごとのアクションプランである「運営方針」を、毎年策定します。

また、将来ビジョンの別冊として、道路、公園、交通ネットワーク、土地利用形態など、将来ビジョンの計画期間 5 年では描ききれない主にハード面での将来的なまちづくりの方向性について、中長期的な視点でまちの課題を明らかにし、目標とする将来像を定め、その実現に向けた施策・事業を戦略的に展開していくための指針として、まちづくりビジョンを策定しています。

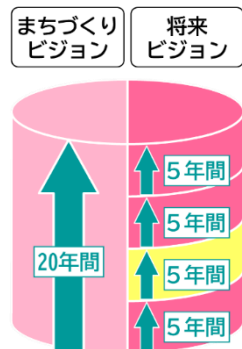


図 将来ビジョンとまちづくりビジョンとの関係

2. 区役所と区長の役割

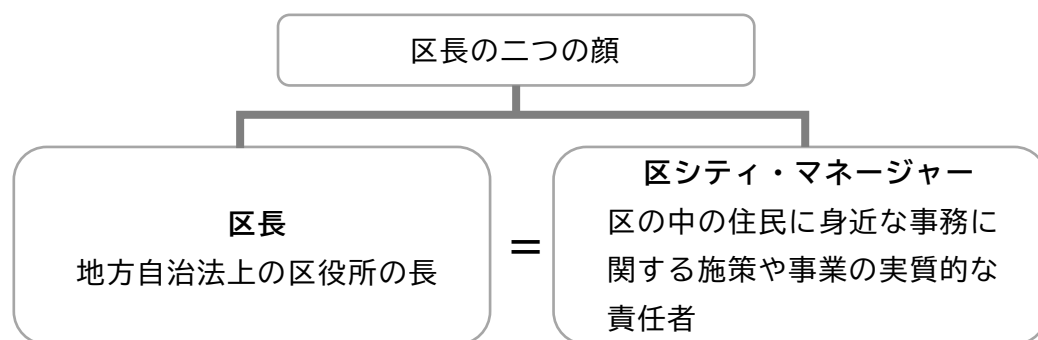
2.1 区役所の役割

「区役所の役割」は昨年度、区政会議提示資料から、よりわかりやすい表現で、区役所の事務・事業とあわせて整理を進めます。

2.2 区長の役割

区長

区シティ・マネージャーの役割



「区長の役割」は昨年度、区政会議提示資料から、よりわかりやすい表現で、整理を進めます。

3. 東住吉区の現状と課題

3.1 区の概要

- ・東住吉区は大阪市の南東部に位置し、阿倍野区・住吉区・平野区・生野区および松原市と隣接しています。南北約 6.4km、東西約 2.8km と細長い形状で、面積は 9.75km² と市内で 8 番目の広さです。
- ・交通面では、JR 関西本線・阪和線、近鉄南大阪線、Osaka Metro 谷町線が区内を走り、天王寺や大阪阿部野橋へのアクセスも良好です。



図 東住吉区の位置

「区の概要」は統計資料を反映し、記載する内容の整理を進めます。

3.2 区の特徴とまちづくりの課題

(1) 東住吉区の特徴

住まうまち

子育てのまち

つながり・支え合いを大事にしているまち

都心に近く、生活利便性の高いまち

スポーツに親しみやすく、自然を感じられるまち

「区の特徴とまちづくりの課題」は区政会議委員の意見交換と統計資料を反映し、社会潮流等も捉えて記載する内容の整理を進めます。

(2) 地域の特徴

土地利用の図を活用して交通網の図を作成する予定です。

(3) まちづくりの課題

「区の特徴とまちづくりの課題」は区政会議委員の意見交換と統計資料を反映し、社会潮流等も捉えて記載する内容の整理を進めます。また区長の課題認識としても整理を進めます。

4. 区のこれからを考える

(1) SWOT分析から見る東住吉区

S trong

【地域愛】

町会加入率は減少傾向だが、市の平均より高い値で推移している。

【農空間】

区花であるナデシコや伝統野菜である田辺大根など自然が身近にある。今川緑道の桜、田辺の蛍、矢田ではお米、季節を感じられる。

【商店街】

駒川中野商店街をはじめ、各所に商店街があり、日常の便利성이高い。買い物が便利。

W eakness

【医療・健康】

健康寿命は国の平均と比較して短い。

生活保護受給世帯数は 6,826 世帯で、市内 6 番目の多さ。生活保護率は 6.3% で、市内 4 番目に多い。

【住宅】

空き家率が大阪市内で 4 番目に高い。

O ppportunity

【地価】

2015 年を基準として土地による差はあるものの、2023 年からは上昇傾向にある。

【交通利便性】

都心部に近く、各鉄道へのアクセスの容易で、JR 関西本線・阪和線、近鉄南大阪線、Osaka Metro 谷町線が区域を運航している。

T hreat

【防災】

大和川が氾濫した際、公園南矢田、住道矢田、照ヶ丘矢田、矢田が近く、浸水の到達速度が速い区域となっている。

【商業・工業】

事業所数、従事者数ともに減少傾向となっている。製造業事業所数も減少している。

「SWOT 分析から見る東住吉区」は区政会議委員の意見交換と統計資料を反映し、社会潮流等も捉えて、さらなる分析を進めます。

(2) 区民が考える東住吉区

区政会議で、東住吉区の特性や魅力について委員で意見交換を実施した内容を分類しました。

キーワード	内容	意見
住みやすい	買物が便利／閑静な住宅エリア	若い世代を呼び込む／住宅地としての共生社会に向けた取組（外国籍・留学生等）／世代の居住を支えるためのハード整備（バリアフリー、ユニバーサルデザイン、DX）
子育て	国、大阪市平均より高い出生率	学校教育の充実
医療・福祉	「長居障がい者スポーツセンター」「大阪発達総合療育センター」「早川福祉会館」の立地	障がい者・高齢者が、他の区民の方々と関わる機会を増やす
つながり・支え合い	歴史がある／地域愛が強い／地域コミュニティが強く、ボランティア活動や各種団体活動が活発／まちが清潔で、美化意識が高い	景観や街並みの保存／歴史を知ってもらうことにより区に愛着を持ってもらう／区民が地域に関わる機会の充実／若い世代の町会での活躍
交通網の充実	交通網が充実している／生活するのに便利なまち／各鉄道へのアクセスが容易	バス路線など区内東西を移動する交通手段
働き場所がある	職住近接	区内事業所の確保
公園・自然	たくさんの公園／区花であるナデシコや伝統野菜である田辺大根／今川緑道の桜、田辺の蛍、矢田ではお米と季節を感じられる	自然を楽しむイベント
わくわく	大阪を代表する駒川商店街／長居公園／多様な世代が集う	子どもから高齢者まで、区内外の方がもっと楽しめる催し

5. 東住吉区が目指す将来像のまちづくり

5.1 将来像

区の将来像 ～ 誰もが、ずっと住みたくなるまち ～

参考

区政会議で、将来的にめざす“東住吉区”のイメージについて委員で意見交換を実施した内容を整理しました。

将来的にめざす“東住吉区”のイメージ
誰もが、ずっと住みたくなるまち。子供だけではなく、高齢者も、障がい者も・・・
人と人が出会い、つながり、支え合えるまち
子育て・教育環境の充実したまち
便利さ、住みよさを活かして、若い層にアピールする
高齢者が安心して暮らせる健康長寿のまち
既に強い（と思われる）特性を生かした可能性を追求する
行政を中心に区内各種団体・機関が横のつながりや親睦を深めるため、一堂に会しそれぞれの思いを共有する話し合いの場を設定。将来的に誰もが安心して気軽に相談できる、人と人がつながり「困ったときはお互いさま」といった住民同士また企業も含めた地域コミュニティがより一層豊かな区を目指す。
1. 区民に、笑顔が絶えない安心で安全な暮らしを実現するまちづくり。①区民センターの早期建設及び設備の更新（空調・放送・照明）②各連合から区役所へのアクセスの充実（早期実現）③地下鉄9号線・8号線の早期建設④防災センターの建設
広い世代が集いやすい街を JR、近鉄、地下鉄と交通網の充実 （不便なところには、レンタサイクルの充実（子乗せ自転車も欲しい）、周遊バスの使用）→マイカーを持たない世代も来れる。年配者も来れる
『緑』豊かな公園を 白鷺公園、長居公園、大和川沿い →家族で集える、ご近所の方の散歩コースに、デートスポットに！
みんなが子どもを育てるまち（現状の魅力や強みを、さらに高める） みんなが健康で安心して暮らせるまち（現状の弱みや脅威に対処する）
みんながつながるまち（現状の脅威に対処する）⇒みんなが健康で安心して暮らせるまち （「子ども」と「つながる」を統合）
3世代が住みやすいまち。3世代で住んでみたいまちナンバーワン。3世代が住みやすく、時にわくわくするまち。子供から高齢者までが安心して住めるまち。
きれいな町 住み良い環境作りで笑顔がある町 教育をしっかりする。働き場所を作る。
高齢者は元気なうちはボランティア意識の向上（してもらう側からしてあげる側に） 若者もボランティアをすれば、人に対してのやさしさが生まれる
障害のある方でも気軽に外出できる、安全で安心できるまち
長居公園という存在を活かす。長居公園のみならず他の公園等も活かす
長居公園（本市唯一の運動公園）や区内の公園を活かした取組
スポーツを楽しめるまち、地域でスポーツを気軽に楽しむことができる場所を増やす
地域のイベント等の情報発信の強化
楽しい、わくわくを感じるまちの創造
災害時、スポーツをするとき、自然に親しむとき等いろんなときに、年齢とか性別とか障がいのあるなし関係なしに、いろんな方が関われる世の中

「将来像」は区政会議委員の意見交換を整理しました。

「誰もが、ずっと住みたくなるまち」を合言葉に、「まちづくりの方向性」を検討しました。

5.2 まちづくりの方向性

(1) 将来像の実現のための目標

将来像の実現に向けて、現行の課題や区政会議で出た意見を基に、5つの目標を設定し、取組を展開します。

案（区政会議の意見を踏まえて一部変更）

みんなで子どもを育てるまちづくり（現行）

みんなが健康で安心して暮らせるまちづくり（現行）

みんなでつながり・支え合うまちづくり（現行から“支え合う”を追記し明示）

みんなでわくわくを創造するまちづくり（新規）

みんなが便利さを感じ続けられるまちづくり（新規）

(2) 目標別の視点と主な取組

「将来像」と「まちづくりの方向性」（5つの目標）を設定し、「目標別の視点と主な取組」について、「東住吉区の現状と課題」と「区のこれからを考える」で整理し分析した内容を踏まえて、戦略の検討を進めてまいります。